

# 事業概要説明シート

事務事業番号 31223

事務事業名	北部別館維持管理事業		
事業開始年度	不明	担当部署	下水道部 下水道施設維持課

根拠法令	なし
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者: ) <input type="checkbox"/> その他( )
目的 (何のために)	市民の生命、財産及び居住環境を守るために、職員が行動を起こす拠点施設を維持管理して、作業効率や就労環境を向上させる。
対象 (誰・何を対象に)	職員
事業内容	年間を通じて、北部別館庁舎の維持管理を行う。 ①定期清掃 庁舎内の衛生管理維持のため実施している。 ②設備機器点検 電気・空調・ボイラー・火災報知機の保守点検のため実施している。 ③警備業務 夜間・休日など勤務時間外のセキュリティシステムによる警備のため実施している。
類似事業	国・府・市 等による各施設維持管理事業
事業の必要性	安全・安心・快適な市民生活を守るため、業務に取り組む職員の作業効率の向上のために必要である。

コスト		H22年度決算		H23年度決算		H24年度当初予算	
		従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費
正職員	0.86 人	7,190 千円	0.89 人	7,350 千円	0.70 人	5,622 千円	
再任用職員	0.15 人	530 千円	0.35 人	1,231 千円	0.58 人	2,035 千円	
非常勤職員等	0.0 人	千円	0.0 人	千円	0.0 人	千円	
人件費計(A)		7,719 千円	8,581 千円	7,657 千円			
直接経費(B)		3,125 千円	2,558 千円	2,607 千円			
総事業費(A+B)		10,844 千円	11,139 千円	10,264 千円			

財源内訳		H22年度決算		H23年度決算		H24年度当初予算	
国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円			
府支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円			
受益者負担 (使用料等)	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円			
その他	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円			
一般財源	10,844 千円	11,139 千円	10,264 千円				

	内 容	金 額
平成23年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	北部別館維持管理経費【各種委託料】清掃委託料	1,469 千円
	警備委託料	452 千円
	設備点検委託料(火災報知95 電101.7 ボイラー126 空調315)	638 千円

# 事業概要説明シート

事務事業番号 31223

事務事業名	北部別館維持管理事業		
事業開始年度	不明	担当部署	下水道部 下水道施設維持課

	活動指標もしくは成果指標	単位	H22年度	H23年度	H24年度(見込み)
活動実績	① 清掃実施数(日常清掃・定期清掃)	回	250	250	255
	② 警備実施数(年365日)	回	365	365	365
	③ 設備点検実施数(火2・電1・ボ3・空4)	回	10	10	10
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 事業費/清掃実施数	円	6,398	5,876	5,761
	② 事業費/警備実施数	円	1,188	1,238	1,238
	③ 事業費/設備点検実施数	円	109,200	63,800	68,600

成果目標 (目標とする成果)	職員の就労環境や作業効率を向上させることにより、市民の生命、財産及び居住環境を守るため業務の充実を図っていく。				
-------------------	---	--	--	--	--

比較参考値 (他自治体での事業の例など)					
-------------------------	--	--	--	--	--

特記事項	事業所の維持管理事業であり、現時点では全て委託でしており、大幅な業務内容の見直しや委託料の削減が難しい。 又、平成23年度より北部別館は土木部の所管となったため、土木部の事業として取扱う方が望ましい。				
------	---	--	--	--	--

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	改善	業務内容を見直し、委託料の削減に取り組む。			
----------------------------------	----	-----------------------	--	--	--

一次評価結果	事業の効率化について検討が必要では				
--------	-------------------	--	--	--	--

二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	改善	委託内容の見直し ①清掃回数の削減 ②法定点検外の設備点検回数の削減(ボイラー・空調) ※維持管理上、問題はないと考える			
----------------------------------	----	---	--	--	--